

憲法改悪を許さない全国署名

各地でこんな取り組みが [69]

2024年8月29日

9条改憲NO! 全国市民アクション 連絡先 メール info@kaikenno.com ☎03-3221-4668
<住所>〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町 3-3-3 太陽ビル 402 市民ネット内

●岸田首相が政権投げ出し！！

- 「岸田さんもういいよ!」「岸田内閣は退陣せよ!」の世論と運動で岸田首相は政権投げ出し、しかし改憲にしがみつく
 - ・裏金、統一協会問題の打撃
 - ・「裏金問題めぐってこれ以上の『武装解除』は許さない」—岸田は不要、次の内閣で財界いいなり政治をもっと、と財界の圧力
 - ・「『戦争する国』に9条は不要」—対中国戦略から日本に憲法改正を求めるアメリカは、9条改憲、岸田では無理、次の誰かにと見切り
- 政権投げ出しで岸田改憲頓挫
- 9条改憲、緊急事態条項創設の申し送り（岸田 8/19 会見）許さない
 - ・要警戒! 安倍の「敵基地攻撃能力保有」方針を岸田政権が具体化した前例
 - ・決めるのは主権者—日本世論調査会平和世論調査「専守防衛の厳守」68%
- 自民党総裁候補者らによる悪政・改憲の競い合い・たらいまわしやめさせ、自民党政治を終わらせ、政治を変えるチャンス!
 - ・解散総選挙に市民と野党の共同で臨み、theEND 自民党の訴えと受け皿を示し、「政権交代」の世論と運動を広く!
 - ・市民連合が、次期衆院選挙に向けた野党の共通政策とするよう要望した5項目（(1)憲法も国民生活も無視する軍拡は許さない(2)市民の生活を守る経済政策(3)ジェンダー平等・人権保障の実現(4)気候変動対策強化、エネルギー転換の推進(5)立憲主義に基づく公正で開かれた政治）についての立憲野党の基本合意（2023/12/7）にもとづく運動を!
- 「戦争はいやだ」「戦争はごめん」の声力に、9条改憲許すな、憲法を生かそうの世論と運動を!

各地の行動から（7月～8月）

各地の動き

北海道

- 「戦争する国」はノー 札幌駅前
戦争させない市民の風・北海道は7月13日戦争反対のアクション「平和の広場」を実施し、「『戦争する国を許さない』との声を一緒にあげよう」と呼びかけました
- 野党が共同で宣伝 札幌市
「STOP 九条改憲! 国民主役の政治を! 中央区実行委員会」は7月14日、「2024 大街宣パート4」を繰り広げました。
- 「チカホフェス」開催 札幌市
7月21日「第8回憲法とくらしチカホフェス」が開かれ、チャリティーバザーや古本市、署名コーナー、シールアンケートなど多彩な催しに多くの市民が足を止めました。
- 三世代で語る平和 札幌市

新日本婦人の会札幌南支部は7月30日、21回目の「三世代で語る平和のつどい」を開き、子ども40人を含む110人が参加しました。

札幌市

新日本婦人の会札幌北支部は8月2日までの5日間、区民センターで「原爆パネル展&サークル作品展」を開きました。

札幌駅前

さっぽろ平和実行委員会・北海道原水協は8月6日、「核兵器のない平和で公正な世界を！ヒロシマデー」を繰り広げ、日本政府に核禁条約批准を求める署名を呼びかけました。

札幌市

「2024年原爆の火を囲むつどい」が日登寺境内で8月6日行われました。「原爆の火」は元兵士・山本達雄さんが採火し持ち帰ったもの。北海道宗教者協議会がその分火を譲り受け、1989年に境内に設置しました。

青森

三沢市

青森県平和委員会と上十三平和委員会は7月11日、三沢基地へのF35Aの配備計画を受け、同基地司令官宛てに配備の撤回を求める要請をしました。

青森市

憲法ネット青森、青森平和委員会、原水爆禁止青森県協議会は7月29日、「米兵の女性暴行を許さない青森市民集会」を開き、青森県でも在日米軍人による性暴力事件が隠されていたことに抗議しました。

岩手

盛岡市

岩手県平和委員会は7月16日、米兵による暴行事件隠蔽を許さないと、沖縄に連帯する宣伝を行いました。

盛岡市

9条改憲NO！全国市民アクション岩手の会は7月19日、大軍拡・増税反対のデモ行進を100人で繰り広げました。

宮城

塩釜・多賀城市

治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟・塩釜支部と塩釜地方労連は、7月19日塩釜・多賀城市内の5か所で、130回目の19日宣伝行動を行いました。

仙台市

「戦争する国づくり」の基となる「抑止力論」「同盟論」を批判的に検証する講演会が7月22日開かれ、山口大学名誉教授の瀬瀬（こうけつ）厚さんが講演しました。

多賀城市

7月27日憲法講演会「檻の中のライオン」が開かれ、椋（はんどう）大樹弁護士が、おりを憲法に、ライオンを権力者に例えて講演。小中高、大学生10人を含め、満席の68人が参加しました。

山形

三川町

市民連合やまがたは7月21日、「自民党と裏金問題・市民フォーラムⅡ」を開き、約50人が参加しました。

山形駅前

9条改憲NO！やまがた県民の会は7月19日宣伝行動を展開し、「日本が戦争の最前線に立たされる。危険な政府の軍拡・増税路線に反対しよう」と呼びかけました。

茨城

日仏共同訓練やめよ

小美玉市

百里基地反対連絡協議会は7月18日、基地での戦闘機による「日仏共同訓練」の中止を求める緊急抗議行動を基地正門付近で行いました。19、20日の二日間、約2600人が参加する大規模訓練が行われました。

千葉 陸自オスプレイ撤去を 木更津駅前

陸上自衛隊木更津駐屯地にオスプレイが「暫定」配備されて5年目となった7月10日、「オスプレイ来るな いらぬ住民の会」は抗議行動を行い、「オスプレイの早期撤去」などを呼びかけました。

栃木

・平和の鐘つき さくら市

広島に落とされた原爆の残り火をともし続けている東輪寺で、8月6、9日平和の鐘をつく集いが開かれました。

埼玉

・核兵器禁止条約を力に さいたま市

「第28回原爆と人間展」が7月30日から8月4日まで大宮図書館で開かれました。ビキニ水爆被災から70年経ち、第五福竜丸の被災に関する展示が多く並びました。

・「核ない世界を」願いの鐘つき さいたま市・入間市

8月6日全国各地で取り組まれている「平和の波」行動に連帯し、さいたま市常泉寺・入間市の高倉寺と不動院で平和の鐘をつきました。

東京 オスプレイ撤去を 立川市

オスプレイが7月2日の飛行再開に抗議して、「オスプレイ横田配備反対連絡会」は7月27日、オスプレイの撤去を求め宣伝しました。

神奈川

・「平和」学見学ツアー 川崎市

川崎市の明治大学生田キャンパスにある「平和教育登戸研究所資料館」で7月20日、神奈川労連女性センターが主催する見学ツアーが行われました。風船爆弾や生物・細菌兵器などを研究・開発・製造していた旧陸軍登戸研究所のうち今残る唯一の建物が、現在資料館として使用されています。

・静かで平和な町を、日本を 大和市

「オスプレイ飛行反対厚木基地集会」とデモ行進が7月21日行われ、約500人が集まり、飛行再開したことに対し怒りの声を上げ、また厚木基地の撤去を、と訴えました。

・県内でも米兵が事件、再発防止を 横浜市

安保廃棄・諸要求実現神奈川県統一促進会議、新日本婦人の会神奈川県本部、共産党神奈川県委員会などは、神奈川県内でも米兵と米軍族による性暴力事件2件が公表されていなかったことをめぐり、7月23日緊急に抗議し、再発防止を求める要請書を南関東防衛局に提出しました。上川陽子外相と木原稔防衛相宛て。

・人権侵害なくそう 桜木町駅前

女性差別撤廃条約が日本で法的効力を発生させた日にちなむ「7・25女性の権利デー神奈川アクション」が7月25日行われ、「人権侵害・性暴力・あらゆるハラスメントのない社会へ」と訴えました。

山梨

・「戦争は最悪」祖母の口ぐせ 山梨市

「平和のための戦争展」実行委員会は7月20日、ウクライナ出身のフォミチョヴォ・クセニヤさんによる戦争と平和を考える講演会を開き約100人が参加しました。

・草の根運動が政治変える 甲府市

市民連合やまなしは7月27日講演会を開き、杉並区長選で岸本聡子氏の選対本部長を

務めた内田聖子氏が講演。「住民運動は常に継続していくことが大切。時々の選挙で関わり政治を変える力になる」と話しました。

・「平和の想い」アートにこめて **北杜市**

県内の作家が「平和の想い」をこめた絵画・造形・詩・短歌などの作品を展示する「非戦の想像力展」が8月2日から12日まで開催されました。

・平和の鐘つき **甲府市**

新日本婦人の会山形県本部は遠光寺で毎年続けてきた「平和の鐘つき」を8月6日行いました。

長野 **憲法9条の碑建立へ** **上田市**

戦没学生慰霊美術館「無言館」近くに、憲法9条の碑が建立されることになりました。7月21日にはスタート集会を開催し、「多くの市民と共に建立を成し遂げよう」と決意を固めました。

新潟 **岸田政権は退陣せよ** **新潟市**

9条改憲NO!全国市民アクション@新潟は7月19日街頭宣伝を行い約50人が参加、市民と野党の共闘で政治を変えようと呼びかけました。

富山 **フラワーデモ** **富山駅**

性暴力を無くそうと訴える「フラワーデモ」が「サイレントスタンディング」で7月11日行われました。

石川 **パレスチナ緊急抗議** **金沢市**

金沢美術工芸大学では7月31日、「今、ガザで起きていること～アートは≪表象の限界≫(ジェノサイド)にいかに向き合うのか」をテーマに開催され、岡真理早稲田大学文学学術院教授が緊急講義を行い、約200人の市民が参加しました。

福井 **空襲を語り継ぐ** **福井市**

「福井と敦賀の空襲を語り継ぐ展示とつどい」が7月13日開かれ、犠牲者をいたみ、平和の願いを込めて折り鶴を献納しました。また空襲直後の福井市街の写真パネルや防空頭巾、空襲の体験図画などが展示されました。

愛知

・ごまかし自民政治怒り **名古屋市内3か所**

「憲法をくらしと政治にかす 改憲NO!あいち総がかり行動」は7月19日、名古屋市内3か所(名古屋駅前、金山駅前、栄)で街頭宣伝を行いました。

・ウクライナに平和を **名古屋市**

「Peace For Ukraine」の呼びかけで、ウクライナ侵略に抗議するスタンディングが7月20日行われました。

・街中響く虐殺やめろ **名古屋市**

「ガザ緊急アクションなごや」は7月21日、隔週日曜に取り組んでいる集会とデモを行い、90人の参加者が「イスラエルは虐殺やめろ」と声を上げ繁華街を行進しました。

・「戦争を考える入り口に」 **名古屋市**

ピースあいちでは漫画をきっかけに戦争を見つめ直して貰おうと夏の特別展「漫画と戦争展」が開催されています。展示は16点の作品を「原爆」「特攻」「沖縄」など主題ごとに分類し、原画を印刷したパネルと解説パネルで紹介しています。9月14日まで。

三重

・8市でフラワーデモ **三重**

在沖縄米兵による女性への性暴力に対する怒りの声を上げるフラワーデモが7月11日

を中心に、三重県内8市（志摩、松阪、桑名、津、名張、伊勢、鳥羽、鈴鹿市）で取り組まれました。

・戦争の事実伝えたい **亀山市**

「戦争遺跡に平和を学ぶ亀山の会」は8月2日、1945年8月2日米軍機の銃撃を受け亡くなった40人以上の犠牲者を悼むとともに、この事実を伝えたいと「平和を考える市民のつどい」を開きました。今年で8回目。

滋賀

・祝園（ほうその）弾薬庫問題を考える **大津市**

「9条改憲NO！市民アクション・滋賀」は7月15日、京都祝園ミサイル弾薬庫問題を考えるネットワークの信田宣司氏を講師に迎え、弾薬庫問題を考える集いを開きました。

・みんな関心を持って **高島市**

平和のための美術展・戦争展が8月2日から4日まで開催され、広島の高校生が描いた「原爆の絵」（複製）、陸自響庭野（あいばの）演習場の危険な実態を告発したパネル、市民が出展した絵画、写真、絵手紙、書などが展示されました。

・戦争の記憶引き継ぐ **近江八幡市**

8月4日平和の集いが開かれ、県平和祈念館の村田明さんが講演し、「戦争の記憶が遠ざかるとき、戦争がまた私たちに近づく」という詩の一節を紹介し、伝えていくことの大切さを強調しました。

・平和の願い空へ **大津市**

8月6日三井寺で、「原爆犠牲者慰霊・世界平和祈願法要」が行われ、核廃絶と世界平和を訴える短冊を付けた風船1200個を空に放ちました。

京都

・平和のための戦争展 **京都市**

立命館大学国際平和ミュージアムで7月29日から8月3日まで、ウクライナ戦争の終結とガザでの戦闘停止をサブテーマに、「第44回・平和のための京都の戦争展」が開かれました。

・宗派を超えて **京都市**

京都仏教徒会議・京都宗教者平和協議会などが主催し、「第66回原爆犠牲者・世界の戦争犠牲者を追悼する京都平和の集い」が8月6日開かれ、宗派を超えて40人が参加しました。

・不戦誓い鐘つき **京都市**

原爆の犠牲者を追悼し、不戦を願って鐘をつく集いが本久寺で8月6日開かれ42人が集まり、核兵器廃絶や平和の誓いを込めて鐘の音を鳴らしました。

大阪

・戦争する国家づくり反対 **大阪市**

「戦争あかん！西淀川実行委員会」は7月19日、パレスチナとウクライナの平和を求め、岸田政権の戦争する国家づくりに反対する集会とデモ行進を行いました。

平和のための戦争展 **堺市**

「かがやけ憲法みんなで平和のバトンをうけつごう」と堺平和のための戦争展が8月3、4日開かれました。

・映画で学ぶ **大阪市**

「武力で平和は作れない！戦争の準備より平和の準備を！」と、「第14回からほりピースフェスタ2024」が8月6日開かれました。「平和の鐘つき」や「はだしのゲン2」上映会などが行われました。

奈良

ガザに自由を

奈良駅前

ロシアとイスラエルに「戦争やめよ」と抗議する集会・デモが7月24日開かれました。毎月行っているもので、今回で30回目です。

和歌山

・元イスラエル兵講演 和歌山市

「平和のための戦争展わかやま」が7月27、28日開かれ、イスラエル生まれのダニー・ネフセタイ氏が講演、パレスチナへの敵意はゆがんだ教育でつくられたもので、テロ行為も武力では止められないと力説しました。

・“自民裏金づくりやり放題” 和歌山市

和歌山県憲法会議は8月3日、総会記念講演会に神戸学院大学上脇博之教授を招きました。上脇氏は自民党が裏金をつくり放題にし、ため込んだ金で選挙をやり、憲法改正の国民投票になったらつぎ込むことも企んでいると暴露、批判しました。

鳥取 「憲法改悪許さない」 鳥取駅前

鳥取県憲法共同センターは7月19日「19日行動」を行いました。高校生や大学生なども署名に応じ14筆の署名が集まりました。

島根 地位協定の改定必要 松江駅前

新日本婦人の会島根県本部、県平和委員会、沖縄と連帯する島根の会が呼びかけて、7月17日「米兵による少女・女性暴行事件 性暴力隠蔽ゆるさない！」抗議集会が開かれました。

山口 平和で豊かな暮らし今こそ実現 県内各地

総がかり行動やまぐちと市民連合@やまぐちは”市民と野党の夏の合同街宣2024 “を、7月10日の萩市、阿武町、長門市を皮切りに県内各地で始めました。

愛媛 平和展 松山市

松山市平和資料館をつくる市民の会の主催で「第20回平和展」が7月25日から28日まで開かれました。「後世に伝えていくためにも平和資料館の開設が重要。行政に働きかけていきたい」と開会あいさつで述べられました。

高知 米基地撤去求めよう 高知市

高知憲法アクションは7月19日集会を開き、米軍基地の撤去、安保法制の廃止などを求めました。

福岡

・憲法9条の碑を北九州市に 北九州市

「北九州市に憲法9条の碑をつくる会」の結成総会が7月16日開かれました。健和会大手町病院の移転による跡地を、憩いの場や災害時の避難場所などとして広場を整備するとともに、「平和を発言する場」として発案されました。

・戦争法廃止まで継続 久留米市

「『戦争法の廃止へ筑後地域でも意思表示を！』の会」は7月19日、第100回目となる「19日行動」に取り組み、集会とパレードを行いました。

佐賀 今こそ対話の力必要 唐津市

「唐津市民の会」は7月19日、定例宣伝を取り組み、軍拡政策を批判、署名を訴えました。

長崎 米兵犯罪に抗議 佐世保市

「大軍拡・大增税NO！佐世保連絡会」は7月19日、沖縄米兵による女性への暴行に抗議するスタンディングと、「大軍拡・大增税に反対する署名」に取り組みました。

大分

・そこに基地があるから **大分市**

第 69 回大分県母親大会が 7 月 14 日開かれ、「子どもと教科書大阪ネット 21」事務局長の平井美津子氏が記念講演し、沖縄での暴行事件に触れ「それはそこに基地があり続けているから」と告発しました。

・俳句大会 **大分市**

「第 18 回平和・9 条俳句大会」が 7 月 25 日、俳人九条の会・大分の主催で開かれました。「戦争」「平和」「憲法 9 条」をテーマに全国から寄せられた句から入選作などが発表されました。

・日米共同訓練中止を要請 **大分市**

陸上自衛隊日出生台演習場で 7 月 28 日から始まる陸自と米海兵隊の共同訓練を前に、由布市の市民グループは 17 日、訓練の中止を大分県知事あてに申し入れました。

宮崎 **スタンディング 100 回目** **都城市**

ウクライナやガザでの戦争をやめよと取り組まれている市民スタンディングが 7 月 25 日、100 回を迎えました。新日本婦人の会都城・北諸支部の会員が中心に行っています。